



会長時間



会長 賀谷 俊幸

こんにちは！！

今日で8月もやっと終わりになり、朝晩涼しくなって来たかなと感じられるこの頃ですが、夏バテはしていませんか？体調にはくれぐれも気をつけてください。

さて本日は、羽生ロータリークラブの新井裕喜様、広島ロータリークラブ 山下隆様、広島北ロータリークラブ 山下昌実会長、三保二郎副会長、岡部知之幹事、小林孝憲副幹事、西津真治様、我が広島陵北ロータリークラブ例会に参加いただき誠にありがとうございました。ごゆっくり楽しんでください。

またゲスト卓話をお願いしております元広島カープ安仁屋様よろしくお願いたします。

この日曜日、RI2710地区の地区指導者育成セミナー（主題、ロータリーリーダーシップの探求）が各クラブの会長、副会長、ロータリー財団理事を対象に行われ、天野パストガバナーの基調講演、パネルディスカッションがあり有益な研修となりました。その内容の概略を説明しておきます。まず最初に「リーダーシップとは」（リーダーに求められている特性とは）の主題ですが、（まとめ）として

- ◆革新する(変化を起こす) ◆より高みを目指す ◆相互の信頼関係を築く ◆長期に亘る活動に耐える体力 ◆安全第一ではない、リスクを取る勇氣 ◆変化を求める(チェンジに躊躇(ちゆうちよ)しない) ◆影響力(他におよぼす力)を蓄える ◆ビジョンを示し戦略を立てる ◆未来へ希望を持つ(悲観しない、ポジティブな発想) ◆魅力ある人柄、付いていきたいと思わせる吸引力
- (終わりに)

リーダーシップとは、その辺りに転がっているものでもなく、リーダーの力の顕示を表現するものでもありません。職業人、社会人としてより高い「行動基準」「道徳基準」を設定し、それに向けて努力をしつつ、関係するすべての人々に心からサービス(奉仕)することです。したがってロータリーリーダーは等しく「奉仕するリーダー」であり、リーダーの機会はロータリアン全て平等に存在します。以上この考え方を皆さんの会社経営にも参考にしていただければ幸いです。

今回の例会(9月7日)				次回の例会(9月14日)			
夜間例会並びにナイター観戦家族会 (於: マツダスタジアム広島 17:45～)				創立26周年記念夜間例会 (於: リーガロイヤルホテル広島 18:30～)			
出席報告 (例会運営委員会)				来客者紹介 (親睦家族委員会)			
8月31日(水)出席者				8月31日(水)出席者			
会員総数	52名	ご来賓	1名	羽生RC	1名		
出席会員	37名	ご来客	7名	広島RC	1名		
欠席会員	15名	ゲスト	0名	広島北RC	5名		

【例会】 毎週水曜日(12:30～13:30) / リーガロイヤルホテル広島(広島市中区基町6-78) / 082-502-1121

【会長】賀谷 俊幸 【事務所】広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島13F
 【幹事】山田 和弘 【ホームページ】<http://www.ryohoku-rc.jp/>

【TEL】082-221-4894
 【FAX】082-221-4870

幹事報告
(山田和弘)

■例会変更

- ・広島廿日市RC「職場訪問例会」
【とき】9月12日(月) 12:30～【※同日変更】
【ところ】株式会社ウッドワン
- ・広島西南RC「創立30周年記念式典・祝賀会」
【とき】9月9日(金) 17:00～【※9/13(火)の変更】
【ところ】ANAクラウンプラザホテル3F
- ・広島安佐RC「職場訪問例会」
【とき】9月15日(木) 12:30～【※同日変更】
【ところ】カルビー広島工場
- ・広島城南RC「新会員歓迎夜間例会」
【とき】9月30日(金) 18:30～【※同日変更】
【ところ】メルパルク広島 6F平成

■休会

- ・9月12日(月) 広島廿日市RC
- ・9月20日(火) 広島RC、広島西南RC
- ・9月23日(金) 広島南RC、広島城南RC

■お知らせ

- ・次回の例会は夜間例会並びにナイター観戦家族会となります。集合時間のご案内を出席予定の方へ配布しておりますのでご確認ください。17時45分より例会を行いますので時間厳守にてお願い致します。

ニコニコBOX

.....SMILE BOX

広島北RC 中山様、三保様、岡部様、小林様

当クラブと広島陵北RCのメークアップ取り決め後、初めて執行部4名出席させて頂きました。是非、当クラブへもメークアップお待ちしております。

広島北RC 西津真治様

広島北RCの西津でございます。初めての例会参加となります。今後とも何卒宜しくお願い致します。

吉田壽美枝 会員

安仁屋様へ。本日は卓話をよろしくお祈いします。

鈴木大次郎 会員

安仁屋様、毎週RCCラジオではよくお話を聞いております。実物は初めてです。本日は卓話よろしくお祈い申し上げます。

川中敬三 会員

9月7日、14日の例会を欠席致します。去年1年、妻に何もサービスも出来なかった為、せめてものつくないを行います。

船場誠吾 会員

先日の第一回楽打会で優勝させて頂きました。100を切った事が2回目ですが、ハンデが20になってしまいました。ご一緒させて頂いた皆様本当に有り難うございました。

船場誠吾 会員

年末年始 12/30～1/3までの5日間で広島空港発のチャーター便ツアーを企画しております。ベトナム5日間とバリ5日間です。ロータリー特典をお付けしますので、是非お問い合わせをお願い致します。

当日計	14,000円	累計	177,000円
-----	---------	----	----------

クラブバナーの贈呈

羽生ロータリークラブの新井裕喜様へ当クラブのバナーを贈呈致しました。本日はありがとうございます。



ロータリー財団表彰

福田義彦君がマルチプルポールハリスフェロー、伊藤弘幸君がポールハリスフェローの表彰を受けました。おめでとうございます。



来 賓 卓 話

野球解説者
安仁屋 宗八 様

こんにちは。今日は招将をいただきましてありがとうございます。本当は僕の野球人生という話をしようと思ったのですが、もってのほかだと思ひまして、今日は今年のカーブについて話をさせていただきます。よろしくお祈いします。

今年、ここまでカーブが強くなった原因は、去年の最終戦、覚えていますか。何がありましたか、カーブの最終戦。中日と最終戦に勝てばCS進出だったんです。それを負けたんです。そのときに僕は谷繁を恨みました。今年、途中で辞めるなら、あのときに負けておけよと、そう思ひましたが、彼が勝ててくれて、今のカーブがあると思ひます。カーブの選手に悔しさが、ものすごく出てきたと思ひます。その悔しさが、今年前半からずっと続いているんじゃないかと思ひます。緒方監督はじめ、あの一敗が同じ一敗でも、お酒の一敗より、野球の一敗のほうが痛かったということを、緒方監督はOB会で冗談で言っていました。そういうあれで、あの一敗は、誰が悔やんでも悔やみきれなかったと思ひます。カーブファンは特に。



だけど、今年、その芽が出たということは、僕は逆に谷繁に今は感謝しています。だから、谷繁に辞めずに最後までいてほしかつたなと思ひます。まだ協力してくれたんじゃないかと思ひます。中日と残り試合がけっこうあるので、そういう面では谷繁がいてくれたら、去年のお返しをしてくれるんじゃないかと思ひました。もうちょっと楽に優勝が早くなつたんじゃないかと思ひます。皆さんが行かれる9月7日に優勝が決まれば一番よかつたのですが、そこまではちょっと、僕的にはどうかと思ひます。僕個人的には、13前後じゃないかなと、あの辺が一番可能性があると思ひます。楽しみにしています。できたら皆さんが行かれる9月7日に、今から6連戦、昨日から6連戦です。ここを終わって、今度は神官で、ヤクルトとそのまま、また6連戦しますから、巨人が負けて、カーブが勝てば、7日になる可能性は大ですから期待してください。期待するほうがいいですから、楽しみは多いほうがいいですから、よろしくお祈いします。

今年、カーブがここまで強くなった原因は、谷繁くんのおかげもあって、また、今年、キャンプから本場このカーブの選手が、去年負けた悔しさを持って、笑顔と努力、ものすごくしてきました。きつい練習をものすごくしていました。去年と違って、今年のキャンプはすごく練習したんですが、そのなかでも笑顔が出て、苦しいという感じがなかつた、それがチームがここまでのし上がってきた原因じゃないかと思ひます。

ロータリークラブさんでもそうですね。遠くで見ても手を振ろうと、あいさつから、一日の始まりはあいさつ、笑顔からだと思ひます。僕はキャンプで特に投手陣に伝えてきたことは、笑顔とあいさつ、ちゃんとできなければ世の中へ出ても恥をかかよ、一日の始まりは笑顔からすれば練習の苦しさも、そんなの忘れるからということで、臨時コーチをさせていただきます。

僕は技術的なことは、一つも教えていないです。ただ精神的なもので、ピッチングをしていたら、いい球がいつている、変な球がいつても、いい球や、もう一球投げると、球数を増やすことを僕は目標にしました。一番の狙いは、みんなが終わってみて笑顔で、またあいさつができるようになってくれたら、それでいいなと思つたんですよね。みんながのってくれて、投手陣も、野手陣も、それをけっこう耳にして、練習から笑顔が出るし、苦しい練習にも耐えられるようになったのが、ここまでのし上がってきたんじゃないかなと思ひます。

ただ、今年の場合は全般的に言わせてもらつたら、バッターから先にいきますね。石井琢朗、東出、迎、あの3人のコーチのチームワークが選手に伝わっていると思ひます。彼ら3人が、前コーチが悪いという問題じゃないんです。彼ら3人が今の選手のハートとびったり合っているんじゃないかと思ひます。それが一番の打撃上達した原因だと思ひます。今年は打線が、前半戦はほとんど点が取れませんが、5回以降にもものすごく逆転試合が多いんです。そういう面では、ピッチャーも助かっているし、そういう意味で、野手に助けてもらっているのがあって、ものすごい後半に逆転、サヨナラゲームが、今、74勝、その半分以上、逆転サヨナラで勝っているんです。それにはピッチャーの、中継ぎの粘りもありますが、ピッチャーのことはあとで言ひますが、そういう意味では野手の練習。

来 賓 卓 話

もう一つ、河田コーチと、玉木コーチ、ランニング守備コーチ、走塁守備コーチですが、彼らが入ってよくなったと思います。走塁が積極的に、次の塁を取ろうという野球ができてることが一番です。それと河用コーチが3塁コーチボックスで、思い切り回す、それも走塁です。玉木コーチ、河田コーチ、両コーチがすごく選手に信頼があって、選手もそれを信じてやっているから、ものすごいいい結果に出ています。

新井、ルナ、エルドレッド、あの足が遅い選手でも1塁からワンヒットで、次の塁を取ろう、サードまで行くんです。その姿を見たとき、これは今年の野手はすごいやるなど、僕はすごく感じました。それがあって、ここまで来ているんだと思います。野手陣は、特に攻撃面では素晴らしいですね。特に1番田中、菊池、丸、それが新井、エルドレッド、ルナと、打撃的にもつながって、それにもう1人、鈴木誠也、神っている選手がいるんですね。彼がやっぱりそこまで頑張ってくれたから今があるんじゃないかと思います。

一番引っ張ってくれたのは僕は新井貴浩だと思います。彼の背中を見て一生懸命努力する、キャンプのとき、努力する姿を見て、若い選手が、それについてこられた。鈴木誠也は、一番に感じていると思います。一言も教えないんですよ、新井は、言いません。けっこう後ろ姿を見て来いという感じで、彼は努力したのは、彼が入団したときドラフト外で入ってきたんです。その代わり、ものすごい努力でつかんでレギュラーをつかみましたから、今、2000本安打も達成でできたんじゃないかと思います。その姿を今のカープの若い選手が見て1番2番3番、また鈴木誠也が見て育っていますから、勝負強くなっています。

ここ一番のとき、つながりのあるバッティング、この場面に応じたバッティング、昨日の菊池を見ましたか。ランバー2塁にいて、2ストライクに追い込まれて、インサイド、無理やりセカンドゴロを打ったんです。その結果、丸で返して得点しました。そういうチームプレー、チームワークがものすごくまとまっています。野手は今年特に、そういう山では、僕は野手のおかげだと思うし、打線のおかげだと思います。

それに輪をかけて守備力、2塁間コンビ、すごいですね。田中、菊池、丸、そのラインがしっかりしたチームは強くなるというのを、あらためて感じました。今年のカープは、守ってもよし、走ってもよし、打ってもよし、打線的には言うことないです。全部、打者部門で、全部トップじゃないですかね、ホームランにしても、打点にしても、得点にしても、そういう面ではすごくピッチャーも助けてもらっています。野手のおかげでここまでこられていると思います。

ピッチャーも今年初め、すごく大変だなと思ったらいいんです。小林幹英コーチ、それをやりくりするのは大変だけど、一番の原因は前田健太が出ましたよね。その穴埋めを誰がするかということで、すごく悩んだみたいで、ブンヤ連中からも、マエケンのは頂が継ぐの？という質問で、すごく困ったみたいで、誰かがやるだろうという感じだったんですが、その分、2年目で黒田が入っているからということで、僕は今年はマエケンが出てよかったと、最初に、キャンプ前にテレビで言ったことがあります。なぜかという、代わりは絶対に出てきます。いいピッチャーが出ていったら、絶対に代わりが出てきます。それがプロ野球なんです。みんな、力があるからプロ野球に入ってきているんです。だから、誰かが抜けたら、よし、このチャンスは自分がものにしようと思って、絶対に出てくるんです。そういう面では、僕はマエケンが出てくれてよかったなと思います。

確かにマエケンが15勝以上計算できるピッチャーですが、それに見合った選手が絶対に出てくる。それが今年野村と、僕は一番期待したのは野村、福井です。この優祐コンビに今年は2桁以上勝ってもらいたいと思いました。それだったらマエケンの穴を埋められる計算でした。ジョンソンは、黙っていても最低15勝はしてくれるんじゃないかという計算があったのですね。その分を、福井と野村に懸けたんですが、それが野村は今12勝で止まっていますが、今日投げる福井がここから期待できると思います。そういう代わりのピッチャーが出てきますから、それがプロ野球です。

それをここまで育ててくれたのは、新井と同じように黒田、彼が2年目です。去年一年間は選手も、どうしたらいいかわからずについていけなかった。彼の練習についていけなかった。今年2年目、キャンプで、やっぱり彼の後ろ姿を見て、すごく頑張れるようになった、それが一番大きいと思います。どの選手に聞いても、口には出さないけど、黒田さんの努力している姿を見たら、絶対にあれ以上やらなければいけないと、あれと一緒にやりますから、絶対に駄目、追い越せないから、あれ以上やらなければいけないとやったのが野村と戸田です。

来 賓 卓 話

戸田は今ケガで、一番いいときに、僕からしたら馬鹿ですよ。一番いいときですよ、完投勝利したんですよ。完封した、そのあとにケガをした。それも合宿でこけて、利き手をケガしたということは最低なんですよ。ピッチャーとして失格です。戸田も左ピッチャーですごく期持しましたが、一番上り調子になったときにケガをして、もう見たときにぶん殴ってやろうかと思うぐらい腹が立ちました。ここまでカーブが首位でいますからまだよかったです、もしこれが、今2位か3位争いをしていたら戸田のケガは、本当に給料なしでいいんです。罰金もんです、普通にいったら。そのぐらい彼には期待していたのですが、ケガでそうになりました。

今年は先発ピッチャーが最低5回は投げるんです、ほとんど平均して。自分の役割を果たして、中継ぎがものすごく今年は調整を上げています。今村、一岡、ジャクソン、中崎、後半に入って大瀬良、昨日も大瀬良が2イニング押さえたんですが、彼らが活躍したのが大きくて、先発ピッチャーが5回で終わったら、彼らが押さえているあいだに、打線が猛爆発しているんです。だから今年のカーブはここまで首位でおられるんじゃないかと思うし、野手とピッチャーの兼ね合いが、ものすごく今年はいいからです、これが最後までいくと思います。昨日もそうですね。1イニングに、ものすごく大量得点します。それが今年のカーブです。前半こ5~6点取られても、絶対に粘っていたら、中継ぎのピッチャーが押さえていたら、返してくれるということで、合い言葉みたいになっています。

野手も自信を持ってプレーに挑んでいると思います。ピッチャーも野手がとうにかしてくれるということで、ものすごく中継ぎが頑張ってくれています。押さえで中崎がものすごく調子がいいし、そういう面では今年のカーブは、緒方采配もバッチシ当たっていると思います。去年、緒方監督は周りから、ファンからもやじられながらやってきたかいが、今年は実っているのではないかと思います。

このあいだも話を聞いたんです、中日戦の最終戦で、ヘーゲンズが投げていて、3点取られて、途中で藪田が出ました、そのとき、緒方監督、なんで一岡か今村じゃなかったか？と。満塁だったんです。聞いたら、いや、あれは全部勝とうと思ったら、今からあとがものすごく大変なんです。その日は大瀬良と九里亜蓮と藪田とヘーゲンズと、この4人で先発、4人でこの一試合をまかなおうと思って、勝ち負け全然関係なく、あとのピッチャーを今日はノースローと投げ込まずに休みにしたんですと。だからそのとき藪田を使って、満塁ホームランを打たれましたよね。大量失点して、あれで負けたようなものですが、そのあと、カーブの打線がまた皮肉にも3点取ったんです。ほら、見てみいや、あそこで我慢していたらひっくり返っていたかもしれないということになるんです。今年のカーブは、最後の最後まであきらめない姿が、今年、ここまで来ているんじゃないかと思います。これが最後まで優勝が決まるまで、絶対に続けてほしいし、気を抜いたら、それを取り返そうと思うと、なかなか取り返せないんです。そういう面では、最後まで気を抜かず優勝の瞬間まで、気合いを入れて頑張ってもらいたいんです。

一つだけ皆さんは、会長職をされている方もいると思いますが、一番いいのは上に立つ人がいい部下を育てるということですから、上、順番が会社にはありますが、一つずつ上の人から下の人に伝えていけば、また相談ができるようになったら、僕はいいい会社ができると思います。野球と同じだと思います。ここで途中で、相談してくれと止めたら、そこで終わります。それをまた乗り越えて、会社では部長とか課長とか、いろんなクラスがあるみたいですから、それを聞かれたら、通るか通らないかわからないけど、言うだけは言うということで相談したら、僕は会社もうまくいくと思います。会社も野球も、みんな一緒だと思います。一日の始まりは笑顔とあいさつ。

僕は少年野球に行って最初に言うのは、お父さん、おじいちゃん、おばあちゃん、お母さんに言うことがあるんです。朝起きてきたら、絶対におはようと声を掛けてくださいと言います。そうしたら、子どもは面倒くさそうな顔をします。でも、次の日も、おはよう、毎日繰り返せば、絶対に返事が返ってきます。おはよう、昨日学校でなんかあった？という、ん？、昨日は何もなかったよ、いいことがあれば、あれがあった、すごい褒められた、先生に褒められたとか。会話ができるようになります。朝、顔を合わせたら、両親でも女房でも、おはようという言葉が掛けられたら、僕は一日の生活の始まりが幸せな一日になるんじゃないかと思います。今日はありがとうございました。